

- 2020年度 - 白衣観音例祭

10月11日(日)に、新市町の「安養寺」にて法要が行われました。

【白衣観音例祭】とは

仁徳天皇時代、18才の若さで亡くなった「咲矢子之姫」の石棺が1906年に発見され、長い間青年会議所に置かれていました。

その後、建物が取り壊される事となり、石棺は戸手小学校の裏庭に移転されました。

子どもの遊び場になつたりして、粗末に扱われていたので、不幸が相次いだそうです。そこで、石棺を安養寺の山腹に埋葬して、10月の観音様の命日に近い日に例祭を催し、法要をしています。今年も校長先生・教頭先生をはじめ、葉櫻会、PTA役員の方々が参列し、ご住職と一緒にお経を唱え、戸手小学校の安全をお祈りしました。

